

今あるものづくりを その先の未来へ

e 建具

TATEGU

2012

11月号



個別認定の防火サッシが市場に

第50回技能五輪全国大会

若年技能者による競技イベント 建具職種優勝は福原選手（北海道）



建築関連職種の会場「やまびこドーム」



競技会場の様子

厚生労働省、中央職業能力開発協会、長野県、松本市、諏訪市の主催による第50回技能五輪全国大会「長野技能五輪・アビリンピック2012」が10月26日から29日までの4日間、長野県内の各種イベント会場及び職業訓練施設で開催された。

技能五輪全国大会は各種の職種において若年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会。次代を担う若年技能者に努力目標を与え、共に、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することを目的としている。また、今大会は来年7月にドイツのライプツイヒで開催される第42回技能五輪国

際大会において競技の実施が見込まれる職種に関連する競技職種についての選手選考も兼ねている。出場選手は各都道府県の職業能力開発協会などを通じて選抜された者であり、原則として年齢23歳以下、過去の国際大会で同一の職種の競技に参加したことがない者となっている。

今回の競技職種は全40職種。旋盤や溶接などの金属加工技術から建具や家具といった木工技術、さらには理容や洋裁、調理など多岐に渡る。また、今回は長野県での開催という関係上、デモ職種として時計修理が加えられている。参加選手は全職種合計で1097人。

このうち建築大工、家具、建具などの建築関連の職種は長野県松本市の「やまびこドーム」で行われ、若年技能者が各職種の課題に挑戦した。建築大工には78名が参加。課題は屋根筋交い付き小屋組み。複雑に配置された屋根筋交いを持つ小屋組みの一部であり、640mmと480mmの四辺の内部に不均等に配置された入母屋の小屋組みを製作する。部材の寸法の正確さ、亀裂やへこみの有無などが採点のチェックポイントであるが、基本的には墨付けや刻みといった基本的な作業の正確さを競う内容となっている。

家具は角材を主体とする「脚物類」と板材を主体とする「箱物類」の両方の要素を課題に選択。課題は引き出しを含む脚付き収納家具。部材は脚部（前後左右脚・前後貫・左右つなぎ貫）、箱部（天板・地板・左右側板・仕切り板・前縁材・左右縁材・裏板）、扉部（横框・縦框）、引き出し部（前板・左右側板・向板）に別れ、加工が完了した後、一度検査を受けてから組み立てる。参加者は21名。手加工と機械加工の両方の作業を組み入れ、総合的な技量を審査する競技となっている。

本社ショールームで新商品展&大商談会を開催

阿部興業

阿部興業（東京都新宿区、阿部清英社長）は11月6日、東京都新宿区の本社ショールームにて「2012新商品展&大商談会」を開催。同社開発の新製品が多数紹介された。当日は取引先関係者約350名が来場した。



マンション市場向けの新作ドア

品の機能を広く告知させることを目的として行われる。今回は新商品として通気遮音ドア、最新マンションデザインドア、高齢者施設向け製品などが揃った。通気遮音ドアは高い遮音性能を有すると共に、アンダーカットなしでも部屋間の通気が可能な室内ドア。近年の住宅は24時間換気が義務化さ



東京ステーションホテルに納入した防火戸

れた関係上、アンダーカットやガラリなどの通気対策が必要になったが、音漏れなどの問題が発生するようになった。こうした問題への対策から、通気を確保しつつ部屋の音を漏らさないドアを開発。フラッシュ構造の内部を空気が通過することで、気密性を保ちながらアンダーカット以上の通気路を確保。また、遮音シートをドア内部に使用したことにより、音量を約27デシベル削減できる。

最新マンションデザインドアはマンション向けに開発した新作の室内ドアシリーズ。大日本印刷、凸版印刷など大手印刷企業の最新デザイン柄とカワジュンの最新モデルのレバーハンドルをセットにした。縦格子のオーク柄は木のテイストと和モダンを提案。両面格子ガラス入りドアは太さの違う格子を縦横に配置。ナチュラルオークにホワイトの塗装を施し、板目が少し荒い印象が特徴。

その他にはシートになり加工を施した製品、斜めのスリットが入った合わせガラスの製品などの新デザインが発表された。

高齢者施設やバリアフリー住宅向けの製品として「オレルーノ」シリーズを提案。「オレルーノ」は折戸の軌道で開閉できる省スペースの設計が特徴。弱い力でも開閉が可能であり、高齢者や障害者でも楽に開閉できる。また、高齢者福祉施設・医療施設向けの「ハートフル」シリーズに木枠スチール補強引戸ユニット「ハイブリッド」が登場。木製枠の弱点であったポケットタイプの小壁部分の強度をスチール材で補強することによって薄壁対応が可能になった。

会場では各種のセミナーも開催。東京ステーションホテルに納入した木製防火戸など、最新の施工事例を紹介。エントランスに採用された木製玄関ドアは60分の遮炎性能を有する特注品であり、実物は会場にも展示された。また、高級建具の納入事例、老健施設向け製品の施工実績など、近年における同社製品の採用例や施工方法、最近のインテリアの傾向などを解説した。